

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	都市整備課		
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	2. コンパクトな町に相応しい「みんなの交通環境」整備	
分野別方針	(2)道路の整備と管理		実施計画事業	1)道路整備・管理事業 (No.66)	
予算等事業名	道路維持管理経費				
目的	町道及び河川の維持管理、新設改良を行う。				
内容	町道の維持管理にかかる経費				
根拠法令・条例等	二宮町工事執行規則 二宮町道路構造等の基準を定める条例				
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

総合評価

実績	維持管理工事や委託事業の執行。				
中間評価との相違点					
事業指標(数値指標)	0				
前期(27年度)目標値	【目標値の根拠または数値で表わせない指標】				
単位:					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度		

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		56,035	53,781				
財源内訳	一般財源	56,035	53,781				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 町道の維持管理は町が行うべきである。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 町道の維持管理は町が行うべきである。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 適切な町道の維持管理に努めている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 事業は効率的に執行できている。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 優先順位を考慮した適切な維持管理に努めていく。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)		

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	年々増加している住民からの道路、河川、雨水排水等の要望に対し対応していくために継続的な実施が必要である。		
今後の方向性	年々増加している住民からの要望に対し対応していくために経費の確保が課題である。現在は、優先順位を付けて対応しているが、住民には全く理解されない。地区要望のあり方も含め全庁的な対応を考え直してもらいたい。		